

2024年3月期 決算短信[日本基準](連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社 山形銀行

上場取引所

東

コード番号 8344 URL https://www.yamagatabank.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 佐藤 英司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 石沢 卓司

TEL 023-623-1221

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日

2024年6月3日

無

有価証券報告書提出予定日 2024

2024年6月21日

特定取引勘定設置の有無

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収	は益	経常利	益	親会社株主に帰属す	する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	55,097	7.6	3,762	32.1	2,080	39.4
2023年3月期	51,184	16.3	5,537	0.9	3,435	1.1

(注)包括利益 2024年3月期 11,201百万円 (%) 2023年3月期 20,713百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	65.03		1.5	0.1	6.8
2023年3月期	107.40		2.4	0.2	10.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)			
	百万円	百万円	%	円 銭	%			
2024年3月期	3,146,366	143,805	4.6	4,489.44	10.37			
2023年3月期	3,144,460	133,729	4.2	4,174.44	10.73			

(参考) 自己資本

2024年3月期 143,627百万円

2023年3月期 133,554百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計・期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	145,352	94,195	1,125	188,574
2023年3月期	469,312	75,427	1,206	240,852

2. 配当の状況

HO> 1/1/10								
		年間配当金					配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		17.50		17.50	35.00	1,124	32.6	0.8
2024年3月期		17.50		17.50	35.00	1,124	53.8	0.8
2025年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00		37.3	

3. 2025年 3月期の連結業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,100	18.8	2,200	10.2	1,200	23.2	37.51
通期	41,700	24.3	4,900	30.2	3,000	44.2	93.77

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

2024年3月期	32,500,000 株	2023年3月期	32,500,000 株
2024年3月期	507,602 株	2023年3月期	506,677 株
2024年3月期	31,992,954 株	2023年3月期	31,989,954 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	48,646	9.1	3,419	31.4	2,134	35.1
2023年3月期	44,578	19.4	4,984	5.0	3,288	5.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期	66.72	
2023年3月期	102.81	

(2) 個別財政状態

(2) 回加利政(心态									
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)				
	百万円	百万円	%	円 銭	%				
2024年3月期	3,131,970	133,040	4.2	4,158.51	9.90				
2023年3月期	3,130,721	124,236	4.0	3,883.20	10.25				

(参考) 自己資本

2024年3月期 133,040百万円

2023年3月期 124,236百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 2025年 3月期の個別業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

						VY3133 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	17,800	23.4	1,800	35.2	1,100	46.4	34.38
通期	35,000	28.1	4,100	19.9	2,500	17.1	78.14

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	. 経営成績等の概況	
	(1) 当期の経営成績の概況	. 2
	(2) 当期の財政状態の概況	. 2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	. 2
	(4) 今後の見通し	
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	. 3
3.		
	(1) 連結貸借対照表	
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	. 6
	(3) 連結株主資本等変動計算書	
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	·12
	(セグメント情報)	
	(1株当たり情報)	
	(重要な後発事象)	
4.	10/44/44/44/44/4	
	(1) 貸借対照表	
	(2) 損益計算書	
	(3) 株主資本等変動計算書	
5.	. その他	.20
	役員の異動	.20

【説明資料】2024年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、総じてみれば緩やかな回復の動きをたどりました。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、昨年5月に季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に変更となったことなどをうけて、経済正常化の動きが強まり、個人消費や設備投資は増加傾向をたどりました。また、インバウンドの大幅な増加も経済の回復を下支えしました。ただし、物価の高止まりをうけて、後半には個人消費は鈍化傾向となり、海外経済の減速や一部自動車メーカーの不正問題等から、企業の生産活動についても弱さが目立つ展開となりました。

当行グループの主要営業基盤である山形県内経済につきましても、緩やかな持ち直しの動きを維持しましたが、輸出の不振等から、電子部品・デバイスや汎用・生産用・業務用機械を中心に企業の生産活動が弱含んだことなどをうけて、後半には持ち直しの動きに停滞感が広がりました。

金融面をみますと、長期金利は、昨年7月、10月と日本銀行が金利操作を柔軟化させたことをうけて上昇し、10年物国債利回りは一時0.9%台の高水準となりました。ただし、その後は米国長期金利の低下などを背景に下落し、期末にかけては0.7%台で推移しました。一方、短期金利はマイナス圏内での推移が続きましたが、今年3月に日本銀行がマイナス金利の解除や長短金利操作の撤廃を含む金融緩和の大幅修正を決定したことをうけ、期末には0.07%台に急上昇しました。円相場は、マイナス金利解除後も緩和的な環境が続くとの見方が強まり、期末にかけては、約34年ぶりとなる1ドル=152円目前の円安水準となりました。こうしたなか、日経平均株価は、米国株高や経済正常化の動きを好感して上昇が続き、今年3月には史上最高値となる4万円台に達しました。

こうした経営環境のなか、当行グループは、株主の皆さまはもとより、お客さまのご支援のもと、役職員一体となり一層の経営体質強化と業績向上努力を継続しました結果、当連結会計年度の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息などの資金運用収益や株式等売却益の増加を主な要因として、前年比39億12百万円増収の550億97百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損などのその他業務費用の増加を主因に前年比56億87百万円増加し、513億34百万円となりました。この結果、経常利益は前年比17億74百万円減益の37億62百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同13億55百万円減益の20億80百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の主要勘定につきましては、預金ならびに譲渡性預金は、金融機関預金や公金預金は減少したものの、個人預金や法人預金が増加したことから、当連結会計年度中133億円増加し、当連結会計年度末残高は2兆8,395億円となりました。また、預かり金融資産は、生命保険や投資信託が増加したことなどから、全体では当連結会計年度中314億円増加し、当連結会計年度末残高は3,350億円となりました。

貸出金は、当連結会計年度中1,484億円増加し、当連結会計年度末残高は1兆9,418億円となりました。一般貸出や国・地方公共団体向け貸出が増加しました。

有価証券は、その他の証券や地方債が減少したことなどから、当連結会計年度中834億円減少し、期末残高は8,938億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加などから、1,453億円の支出(前連結会計年度比3,239億円支出減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還による収入が有価証券の取得による支出を上回ったことなどから、941億円の収入(前連結会計年度比187億円収入増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などから、11億円の支出(前連結会計年度比0億円支出減)となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当連結会計年度中522億円減少し、当連結会計年度末残高は 1,885億円となりました。

(4) 今後の見通し

2025年3月期の業績につきましては、連結ベースでは、経常利益49億円、親会社株主に帰属する当期純利益30億円を見込んでおります。また、銀行単体では、経常利益41億円、当期純利益25億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS (国際財務報告基準)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	249, 798	197, 119
コールローン及び買入手形	20, 793	8, 930
買入金銭債権	5, 449	4, 700
金銭の信託	9, 534	16, 359
有価証券	977, 273	893, 825
貸出金	1, 793, 470	1, 941, 891
外国為替	899	983
その他資産	46, 761	47, 457
有形固定資産	16, 758	17, 055
建物	6, 696	7, 032
土地	7, 871	7,862
建設仮勘定	488	361
その他の有形固定資産	1,701	1, 799
無形固定資産	3, 849	3, 375
ソフトウエア	3, 646	3, 174
その他の無形固定資産	202	200
退職給付に係る資産	3, 412	5, 895
繰延税金資産	10, 613	4, 875
支払承諾見返	14, 488	12, 522
貸倒引当金	△8, 643	△8, 624
資産の部合計	3, 144, 460	3, 146, 366
負債の部		
預金	2, 746, 286	2, 774, 302
譲渡性預金	79, 889	65, 219
コールマネー及び売渡手形	13, 353	14, 838
债券貸借取引受入担保金	20, 431	-
借用金	119, 858	119, 633
外国為替	46	123
その他負債	14, 658	14, 121
役員賞与引当金	22	18
退職給付に係る負債	51	51
役員退職慰労引当金	12	16
株式報酬引当金	97	130
睡眠預金払戻損失引当金	82	86
偶発損失引当金	236	283
利息返還損失引当金	56	56
繰延税金負債	49	48
再評価に係る繰延税金負債	1, 107	1, 106
支払承諾	14, 488	12, 522
負債の部合計	3, 010, 730	3, 002, 560
		, -, -,

())/////				
(単位	百	Ŧ	ш	١

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	12, 008	12, 008
資本剰余金	10, 215	10, 215
利益剰余金	128, 946	129, 520
自己株式	△881	△882
株主資本合計	150, 288	150, 862
その他有価証券評価差額金	△18, 150	△10, 567
繰延ヘッジ損益	△598	△374
土地再評価差額金	972	1, 354
退職給付に係る調整累計額	1, 041	2, 352
その他の包括利益累計額合計	△16, 734	△7, 234
非支配株主持分	175	177
純資産の部合計	133, 729	143, 805
負債及び純資産の部合計	3, 144, 460	3, 146, 366

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	<u> </u>	<u>主 2024年 3 月 31 日)</u> 55, 097
資金運用収益	31, 492	33, 444
貸出金利息	17, 000	18, 770
有価証券利息配当金	14, 086	14, 420
コールローン利息及び買入手形利息	171	183
預け金利息	162	11
その他の受入利息	71	57
役務取引等収益	7, 678	8, 092
その他業務収益	9, 931	7, 205
その他経常収益	2, 082	6, 354
貸倒引当金戻入益	133	0,001
賞却債権取立益	17	14
その他の経常収益		
経常費用	1, 932 45, 646	6, 339 51, 334
資金調達費用	3,718	5, 391
預金利息		
譲渡性預金利息	2, 116 6	2, 537
コールマネー利息及び売渡手形利息	232	958
债券貸借取引支払利息 (世界公利息	512	607
借用金利息 その他の支払利息	462 388	975
役務取引等費用	2, 451	2, 498
その他業務費用	16, 674	21, 466
営業経費	20, 785	20, 555
その他経常費用	2, 016	1, 422
貸倒引当金繰入額	- 0.016	148
その他の経常費用	2, 016	1, 273
経常利益	5, 537	3, 762
特別利益	1	_
固定資産処分益	1	
特別損失	542	329
固定資産処分損	443	304
減損損失	98	24
税金等調整前当期純利益	4, 996	3, 432
法人税、住民税及び事業税	1, 083	520
法人税等調整額	472	830
法人税等合計	1, 555	1, 350
当期純利益	3, 440	2, 082
非支配株主に帰属する当期純利益	5	2 2000
親会社株主に帰属する当期純利益	3, 435	2, 080

連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	3, 440	2, 082
その他の包括利益	△24 , 153	9, 118
その他有価証券評価差額金	△24 , 465	7, 583
繰延ヘッジ損益	575	224
退職給付に係る調整額	△263	1, 311
包括利益	△20, 713	11, 201
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△20, 718	11, 199
非支配株主に係る包括利益	5	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,008	10, 215	126, 679	△901	148, 002
当期変動額					
剰余金の配当			△1, 204		△1, 204
親会社株主に帰属する当期純利益			3, 435		3, 435
自己株式の取得				$\triangle 1$	△1
自己株式の処分				20	20
土地再評価差額金の 取崩			36		36
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	-	-	2, 267	19	2, 286
当期末残高	12, 008	10, 215	128, 946	△881	150, 288

	その他の包括利益累計額							
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計	
当期首残高	6, 315	△1, 174	1,009	1, 305	7, 455	170	155, 628	
当期変動額								
剰余金の配当							△1, 204	
親会社株主に帰属す る当期純利益							3, 435	
自己株式の取得							△1	
自己株式の処分							20	
土地再評価差額金の 取崩							36	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	△24, 465	575	△36	△263	△24, 190	5	△24, 185	
当期変動額合計	△24, 465	575	△36	△263	△24, 190	5	△21, 898	
当期末残高	△18, 150	△598	972	1, 041	△16, 734	175	133, 729	

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,008	10, 215	128, 946	△881	150, 288
当期変動額					
剰余金の配当			△1, 124		△1, 124
親会社株主に帰属する当期純利益			2,080		2,080
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の 取崩			△381		△381
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	ı	ı	574	△1	573
当期末残高	12, 008	10, 215	129, 520	△882	150, 862

		その	他の包括利益累				/ 12/42-12 0 -71
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	△18, 150	△598	972	1, 041	△16, 734	175	133, 729
当期変動額							
剰余金の配当							△1, 124
親会社株主に帰属する当期純利益							2, 080
自己株式の取得							△1
土地再評価差額金の 取崩							△381
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	7, 583	224	381	1, 311	9, 500	2	9, 502
当期変動額合計	7, 583	224	381	1, 311	9, 500	2	10, 075
当期末残高	△10, 567	△374	1, 354	2, 352	△7, 234	177	143, 805

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(単位:百万円 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	工 2020 07101月7	<u> </u>
税金等調整前当期純利益	4, 996	3, 43
減価償却費	1, 881	1, 92
減損損失	98	-,
貸倒引当金の増減 (△)	△327	Δ1
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)		
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	^215	$\triangle 2, 40$
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	<u></u>	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	<u></u> 3	_
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12	
睡眠預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	△26	
偶発損失引当金の増減 (△)	△23	
資金運用収益	△31, 492	$\triangle 33, 4$
資金調達費用	3,718	5, 3
有価証券関係損益(△)	5, 926	6, 0
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	↑140	
為替差損益(△は益)	△14, 409	△14, 0
固定資産処分損益(△は益)	442	∠14, 0
当に資産を分損量 (△) 減 貸出金の純増 (△) 減	△84, 363	
預金の純増減(△)	38, 640	28, 0
譲渡性預金の純増減(△)	△16, 519	$\triangle 14, 6$
借用金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	$\triangle 267,009$	$\triangle 14, 0$
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	1, 585	4
コールローン等の純増(△)減	△12, 604	12, 6
コールマネー等の純増減(△)	$\triangle 12,004$ $\triangle 105,721$	1, 4
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△105, 721 △19, 116	△20, 4
順分員(日成 1) 支入(日本金の) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	△33	△20, 4
外国為替(負債)の純増減(△)	∆33 14	
	30, 499	32, 3
資金調達による支出	$\triangle 3,221$	$\triangle 5, 2$
貝立 明 注による 文山 その他	$\triangle 3,221$ $\triangle 1,660$	$\triangle 3, 2$
小計	△469, 077	<u>∠</u> ∠146, 7
大人税等の支払額	△639	
法人税等の還付額	403	1, 9
佐入代寺の屋内領 営業活動によるキャッシュ・フロー		
受資活動によるキャッシュ・フロー	△409, 312	△140, 0
有価証券の取得による支出	△679, 392	△264, 0
有価証券の売却による収入	722, 594	324, 3
有価証券の償還による収入	40, 461	43, 0
金銭の信託の増加による支出	$\triangle 6,065$	$\triangle 7, 1$
金銭の信託の減少による収入	△6, 005 69	$\triangle \iota$, 1
金銭の信託の減少による収入 有形固定資産の取得による支出	△976	$\triangle 1, 1$
有形固定資産の売却による収入	∆976 15	∠\1, 1
有形固定資産の除却による支出		Δ2
有形向足質座の味料による文山 無形固定資産の取得による支出	△359 △795	
		△7 △1
資産除去債務の履行による支出 	△124	<u>\(\triangle 1 \) \(\triangl</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	75, 427	94, 1

		(単位:百万円 <u>)</u> _
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1, 204	△1, 124
自己株式の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1, 125
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△52, 278
現金及び現金同等物の期首残高	635, 940	240, 852
現金及び現金同等物の期末残高	240, 852	188, 574

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手 可能であり、取締役会が経営資源の分配の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対 象となっているものであります。

当行グループは、当行および連結子会社8社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、信 用保証業務等の金融サービスに係る事業を行っております。したがって、当行グループの事業の 内容によるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」、「信用保 証業」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は預金業務、貸出業務、有価証券投資業務および為替業務等を行っております。 「リース業」は連結子会社の山銀リース株式会社においてリース業務等を行っております。「信 用保証業」は連結子会社の山銀保証サービス株式会社において信用保証業務等を行っておりま す。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、当行の連結財務諸表作成の会計処理方法 と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(甾母, 五玉田)

							(単1仏	<u>: 自力円)</u>
		報告セク	デ メント					連結財務
	銀行業	リース業	信用 保証業	計	その他	合計	調整額	諸表計上額
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	47, 733	5, 779	208	53, 721	1, 396	55, 117	△ 20	55, 097
セグメント間の内部 経常収益	913	102	668	1,684	270	1, 954	△ 1,954	_
計	48, 646	5, 882	877	55, 406	1,666	57, 072	△ 1,975	55, 097
セグメント利益	3, 419	229	711	4, 361	308	4, 669	△ 906	3, 762
セグメント資産	3, 132, 686	15, 810	5, 514	3, 154, 012	6, 915	3, 160, 928	△ 14, 562	3, 146, 366
セグメント負債	2, 998, 929	12, 128	2, 237	3, 013, 295	4, 510	3, 017, 806	△ 15, 246	3, 002, 560
その他の項目								
減価償却費	1, 901	13	0	1, 915	6	1, 921	_	1, 921
資金運用収益	34, 232	0	3	34, 236	42	34, 278	△ 833	33, 444
資金調達費用	5, 374	52	_	5, 426	16	5, 443	△ 51	5, 391
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1, 707	136	6	1,850	0	1,851	_	1, 851

- 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、調整額につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、データ処理、クレジットカ
 - ド、地域商社及びベンチャーキャピタル業等を含んでおります。 調整額は次のとおりであります。

 - (1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△20百万円は、「リース業」と「その他」の貸倒引当金繰入額の調
 - 整額であります。
 (2) セグメント利益の調整額 \triangle 906百万円、セグメント資産の調整額 \triangle 14,562百万円、セグメント負債の調整額 \triangle 1600円の できる。 整額△15,246百万円、資金運用収益の調整額△833百万円、資金調達費用の調整額△51百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

		当連結会計年度 (2024年3月31日)		
1株当たり純資産額	円		4, 489. 44	

⁽注) 連結財務諸表において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当行株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。1株当たり純資産額の算定において控除した自己株式の期末株式数は134千株であります。

2. 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)						
1株当たり当期純利益	円	65. 03					
(算定上の基礎)							
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2, 080					
普通株主に帰属しない金額	百万円						
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	2, 080					
普通株式の期中平均株式数	千株	31, 992					

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 連結財務諸表において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当行株式は、1 株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めておりま す。1株当たり当期純利益の算定において控除した当該自己株式の期中平均株式数は134千株であり ます。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

	前事業年度 (2023年3月31日)	(単位:百万円) 当事業年度 (2024年3月31日)
- 産の部		
現金預け金	249, 789	197, 113
現金	25, 205	23, 914
預け金	224, 583	173, 198
コールローン	20, 793	8, 930
買入金銭債権	5, 179	4, 480
金銭の信託	9, 534	16, 359
有価証券	978, 271	894, 804
国債	91, 744	104, 656
地方債	181, 907	166, 878
社債	128, 782	120, 363
株式	30, 215	33, 667
その他の証券	545, 620	469, 238
貸出金	1, 801, 193	1, 950, 65
割引手形	2, 975	3, 639
手形貸付	18, 380	16, 88
証書貸付	1, 615, 977	1, 762, 77
当座貸越	163, 860	167, 35
外国為替	899	98
外国他店預け	899	983
その他資産	26, 338	26, 46
未決済為替貸	669	1,069
未収還付法人税等	1,746	1, 69
前払費用	32	3
未収収益	2, 698	2, 79
金融派生商品	325	1
その他の資産	20, 865	20, 85
有形固定資産	16, 448	16, 74
建物	6, 688	7, 02
土地	7, 871	7, 86
リース資産	22	1
建設仮勘定	488	36
その他の有形固定資産	1, 377	1, 47
無形固定資產	3, 820	3, 27
ソフトウエア	3, 621	3, 07
その他の無形固定資産	199	19
前払年金費用	1, 913	2, 50
繰延税金資産	10, 805	5, 63
支払承諾見返	13, 574	11, 79
貸倒引当金	△7, 841	△7,77
資産の部合計	3, 130, 721	3, 131, 97

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年 3 月31日)
負債の部		
預金	2, 748, 306	2, 776, 390
当座預金	104, 229	120, 313
普通預金	1, 773, 073	1, 845, 130
貯蓄預金	26, 050	25, 440
定期預金	752, 665	718, 907
定期積金	5, 992	5, 534
その他の預金	86, 295	61, 063
譲渡性預金	83, 939	69, 259
コールマネー	13, 353	14, 838
債券貸借取引受入担保金	20, 431	-
借用金	115, 965	116, 276
借入金	115, 965	116, 276
外国為替	46	123
売渡外国為替	36	66
未払外国為替	9	56
その他負債	9, 321	8, 620
未決済為替借	893	1, 273
未払費用	1, 788	2,007
前受収益	526	405
給付補填備金	0	0
金融派生商品	3, 019	1, 780
リース債務	24	20
資産除去債務	262	160
その他の負債	2,806	2, 973
役員賞与引当金	22	18
株式報酬引当金	97	130
睡眠預金払戻損失引当金	82	86
偶発損失引当金	236	283
再評価に係る繰延税金負債	1, 107	1, 106
支払承諾	13, 574	11, 795
負債の部合計	3, 006, 485	2, 998, 929

		(単位・日刀円)
	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	12, 008	12, 008
資本剰余金	4, 932	4, 932
資本準備金	4, 932	4, 932
利益剰余金	125, 974	126, 602
利益準備金	7,076	7, 076
その他利益剰余金	118, 897	119, 526
別途積立金	114, 520	116, 020
繰越利益剰余金	4, 377	3, 506
自己株式	△881	△882
株主資本合計	142, 033	142, 661
その他有価証券評価差額金	△18, 171	△10, 600
繰延ヘッジ損益	△598	△374
土地再評価差額金	972	1, 354
評価・換算差額等合計	△17, 797	△9, 620
純資産の部合計	124, 236	133, 040
負債及び純資産の部合計	3, 130, 721	3, 131, 970

(2) 損益計算書

	前事業年度	
	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
	至 2023年 3 月 3 日) 44, 578	至 2024年 3 月 31 日) 48, 6 ⁴
資金運用収益	32, 083	34, 23
貸出金利息	17, 007	18, 78
有価証券利息配当金	14, 682	15, 20
コールローン利息	14, 002	10, 2
預け金利息	162	1
現り金利心 その他の受入利息	59	
での他の受べ利息 役務取引等収益		
	6, 542	6, 9
受入為替手数料	1, 318	1, 2
その他の役務収益	5, 223	5, 6
その他業務収益	3, 817	1, 1
商品有価証券売買益	0	
国債等債券売却益	3,817	1, 1
その他経常収益	2, 135	6, 2
貸倒引当金戻入益	230	
償却債権取立益	3	
株式等売却益	1, 337	5, 5
金銭の信託運用益	197	4
その他の経常収益	366	3
圣常費用	39, 594	45, 2
資金調達費用	3, 697	5, 3
預金利息	2, 116	2, 5
譲渡性預金利息	6	
コールマネー利息	232	9
債券貸借取引支払利息	512	6
借用金利息	442	9
金利スワップ支払利息	386	3
役務取引等費用	3, 186	3, 2
支払為替手数料	158	1
その他の役務費用	3, 028	3, 0
その他業務費用	11, 266	16, 1
外国為替売買損	1, 094	3, 4
国債等債券売却損	9, 619	12, 4
国債等債券償却	-	12, 1
金融派生商品費用	552	2
営業経費	19, 465	19, 2
その他経常費用	1,978	1, 2
貸倒引当金繰入額	1, 970	
	1 450	0
株式等売却損	1, 450	2
株式等償却	10	
金銭の信託運用損	56	2
その他の経常費用	460	7
医常利益	4, 984	3, 4
持別利益	1	
固定資産処分益	1	
特別損失	542	3
固定資産処分損	443	3
減損損失	98	
总引前当期純利益	4, 443	3, 0
生人税、住民税及び事業税	684	1
去人税等調整額	470	8
去人税等合計	1, 154	9
当期純利益	3, 288	2, 1

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	株主資本							
		資本乗	資本剰余金		利益剰余金			
	資本金		資本剰余金		その他利	益剰余金	利益剰余金	
		資本準備金	合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計	
当期首残高	12, 008	4, 932	4, 932	7, 076	114, 520	2, 257	123, 853	
当期変動額								
剰余金の配当						△1, 204	△1, 204	
当期純利益						3, 288	3, 288	
自己株式の取得								
自己株式の処分								
土地再評価差額金の 取崩						36	36	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	-	-	ı	-	-	2, 120	2, 120	
当期末残高	12, 008	4, 932	4, 932	7, 076	114, 520	4, 377	125, 974	

	株主資本				評価・換算差額等				
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産 合計		
当期首残高	△901	139, 893	6, 292	△1, 174	1,009	6, 127	146, 021		
当期変動額									
剰余金の配当		△1, 204					△1, 204		
当期純利益		3, 288					3, 288		
自己株式の取得	△1	Δ1					△1		
自己株式の処分	20	20					20		
土地再評価差額金の 取崩	36						36		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△24, 464	575	△36	△23, 924	△23, 924		
当期変動額合計	19	2, 139	△24, 464	575	△36	△23, 924	△21, 784		
当期末残高	△881	142, 033	△18, 171	△598	972	△17, 797	124, 236		

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	株主資本							
		資本乗	制余金					
	資本金		資本剰余金		その他利	益剰余金	利益剰余金	
		資本準備金	合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計	
当期首残高	12, 008	4, 932	4, 932	7, 076	114, 520	4, 377	125, 974	
当期変動額								
剰余金の配当						△1, 124	△1, 124	
当期純利益						2, 134	2, 134	
別途積立金の積立					1,500	△1,500	-	
自己株式の取得								
土地再評価差額金の 取崩						△381	△381	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	-	-	ı	-	1, 500	△871	628	
当期末残高	12, 008	4, 932	4, 932	7, 076	116, 020	3, 506	126, 602	

	株主	資本		評価・換算差額等				
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	純資産 合計	
当期首残高	△881	142, 033	△18, 171	△598	972	△17, 797	124, 236	
当期変動額								
剰余金の配当		△1, 124					△1, 124	
当期純利益		2, 134					2, 134	
別途積立金の積立		-					-	
自己株式の取得	△1	△1					△1	
土地再評価差額金の 取崩		△381					△381	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			7, 571	224	381	8, 176	8, 176	
当期変動額合計	△1	627	7, 571	224	381	8, 176	8, 804	
当期末残高	△882	142, 661	△10,600	△374	1, 354	△9, 620	133, 040	

5. その他

役員の異動

(2024年6月21日付)

(1) 代表取締役の異動 該当事項はありません。

(2) その他取締役の異動

① 新任取締役 (監査等委員である取締役) 候補者

取締役 節 本 朔 字 (社外取締役) ※ 岡本明子氏の戸籍上の氏名は大島明子です。

② 退任予定取締役(監査等委員である取締役を除く)

常務取締役 小屋 覧

常務取締役 長 谷 川 泉 (当行の常務執行役員へ就任予定)

常務取締役 駒 込 勉 (当行の常務執行役員へ就任予定)

常務取締役 菅 友 和 (当行の常務執行役員へ就任予定)

取締役 小松俊幸 (当行の執行役員へ就任予定)

取締役 五首川 満 (当行の常務執行役員へ就任予定)

③ 退任予定取締役(監査等委員である取締役)

取締役 雑 浩 行 (当行の常務執行役員へ就任予定)

常勤監査等委員

取締役 尾原儀助 (社外取締役)

取締役 松田純一(社外取締役)

(3) 新任執行役員候補者

常務執行役員 長谷川 泉 (現常務取締役)

常務執行役員 駒 込 勉 (現常務取締役)

常務執行役員 菅 发 和 (現常務取締役)

常務執行役員 五 首 淵 満 (現取締役本店営業部長)

執行役員 小松俊幸 (現取締役融資部長)

執行役員 四釜睛好 (現監査部長)

執行役員 畔上 治 (現酒田支店長)

執行役員 有海 新 至 (現営業企画部長)

執行役員 後藤隆 之 (現人事総務部長)

執行役員 菊 地 智 (現米沢支店長)

異動後の新体制

(2024年6月21日付)

1. 取締役(監査等委員である取締役を除く)

取締役会長 (代表取締役) 長谷川 吉 茂 取締役頭取 (代表取締役) 佐藤 英 司 専務取締役(代表取締役) 浦 新一郎 取締役常務執行役員 山 豊 藤 取締役(社外) 井 上 弓 子 取締役(社外) 原 田 啓太郎

2. 監査等委員である取締役

取締役 常勤監査等委員 垂 石 卓 朗 取締役 監査等委員(社外) Ŧī. 味 康 昌 野 取締役 監査等委員(社外) 押 正 德 取締役 監査等委員(社外) 本 明 子 尚

3. 執行役員

常務執行役員 長谷川 泉 常務執行役員 駒 込 勉 常務執行役員 菅 友 和 常務執行役員 笹 浩 行 常務執行役員 五百川 満 執行役員 小 松 俊 幸 執行役員 兀 釜 晴 好 執行役員 上 治 畔 執行役員 石 沢卓 司 執行役員 海 利 有 至 執行役員 之 後 藤 隆 執行役員 智 菊 地

新任取締役(監査等委員である取締役)候補者の氏名および略歴

氏 名 崗 本 朔 子

1980年10月28日生 (43歳)

略 歴 2008年12月 弁護士登録(東京弁護士会)

松田綜合法律事務所入所(企業法務、人事労務、

企業再生、不動産、一般民事担当弁護士)

2013年 8月 一般社団法人与信管理協会管理士・同協会資格試験

委員

2015年 8月 プライスウォーターハウスクーパース株式会社

(現 P w C アドバイザリー合同会社) 出向

(~2016年8月)

2015年11月 千葉商科大学特別講師

2017年11月 東京弁護士会食品安全関係法研究部会員(現職)

2018年 3月 株式会社グローバルダイニング取締役監査等委員

(現職)

2018年 6月 社会保険労務士登録

2021年 1月 松田綜合法律事務所パートナー弁護士(現職)

※ 岡本明子氏の戸籍上の氏名は大島明子です。

新任執行役員候補者の氏名および略歴

氏	名	長谷川泉
		1977年10月12日生 (46歳)
略	歴	2017年 9月 当行入行 総合企画部部付部長
		2019年 4月 リスク統括部長
		2019年 6月 取締役リスク統括部長委嘱
		2020年 6月 取締役金融市場部長委嘱
		2021年 6月 常務取締役金融市場部長委嘱
_		こま ごめ つとむ 駒 込 勉
氏	名	駒 込 勉
		1966年10月27日生 (57歳)
略	歴	1989年 4月 当行入行
		2011年 7月 荒砥支店長
		2014年 4月 谷地支店長
		2017年 7月 寒河江中央支店長
		2019年 4月 事務統括部長
		2021年 6月 取締役事務統括部長委嘱
		2022年 6月 常務取締役事務統括部長委嘱
		2023年 6月 常務取締役
-	_	かん とも かず
氏	名	管 发 和
		1966年 6月18日生 (57歳)
略	歴	1990年 4月 当行入行
		2014年 4月 本荘支店長
		2016年 4月 総合企画部副部長兼山形成長戦略推進 室長
		2017年10月 鶴岡支店長
		2019年 6月 営業企画部長
		2021年 6月 取締役営業企画部長委嘱
		2022年 6月 常務取締役営業企画部長委嘱
		2023年 6月 常務取締役
氏	名	養
		1967年 6月 9日生 (56歳)
略	歴	1990年 4月 当行入行
		2014年10月 神町支店長
		2015年10月 融資部副部長
		2018年 6月 人事総務部長
		2019年10月 経営企画部長
		2022年 6月 取締役経営企画部長委嘱
		2023年 6月 取締役常勤監査等委員

```
五首淵
            みつる
氏
   名
      1967年 2月17日生 (57歳)
略
   歴
      1989年 4月 当行入行
      2012年 4月 小松支店長
      2013年 4月 営業支援部副部長
      2014年11月 本店営業部本店第二部長
      2017年 6月 営業支援部長
      2020年 6月 米沢支店長兼米沢北支店長
      2022年 4月 米沢支店長兼米沢・東置賜営業部長
      2022年 6月 取締役本店営業部長委嘱
      小松俊幸
氏
   名
      1966年 9月10日生 (57歳)
略
   歴
      1990年 4月 当行入行
      2014年 7月 酒田支店法人営業部長
      2017年 6月 寿町支店長
      2020年 6月 酒田支店長兼酒田駅前支店長
      2021年 6月 取締役融資部長委嘱
      四 釜 晴 好
氏
   名
      1966年 8月15日生 (57歳)
略
   歴
      1990年 4月 当行入行
      2014年 7月 長崎支店長
      2016年 7月 総合企画部副部長
      2019年 4月 コンプライアンス統括部長
      2022年 4月 監査部長
      がみ 上
氏
   名
      1969年11月25日生 (54歳)
      1992年 4月 当行入行
略
   歴
      2014年 7月 仙台支店仙台営業第二部長
      2016年10月 営業支援部副部長
      2017年10月 金池支店長
      2020年 6月 寿町支店長
      2021年12月 山形南営業部長
```

2022年10月 寒河江中央支店長

2024年 4月 酒田支店長

```
岩影草笥
氏
   名
      1969年 8月 6日生 (54歳)
略
   歴
      1992年 4月 当行入行
      2016年10月 米沢駅前支店長
      2018年 4月 システム企画部長
      2019年10月
               人事総務部長
      2023年 6月 経営企画部長
      有海利至
氏
   名
      1969年12月
               6 日生 (5 4 歳)
略
   歴
      1992年 4月 当行入行
      2017年 6月 本店営業部本店第二部長
      2019年10月 システム企画部長
      2022年 6月 米沢支店長
      2023年 6月 営業企画部長
      後藤隆 之
氏
   名
      1970年 3月17日生 (54歳)
略
      1993年 4月 当行入行
   歴
      2015年10月 荒井支店長
      2018年 7月 上山支店長
      2020年 6月 営業支援部長
      2023年 6月 人事総務部長
             智
氏
   名
      菊地
      1970年 7月23日生 (53歳)
略
   歴
      1993年 4月 当行入行
      2016年 4月 本荘支店長
      2018年 6月 融資部副部長
      2020年 4月 楯岡支店長
```

2021年 4月 東根支店長 2023年 6月 米沢支店長

以上

2024 年 3 月 期 決 算 説 明 資 料

株式会社 山形銀行

【2024年3月期 決算説明資料】

〔目次〕

I	2024年3月期 決算の概要			
	1. 損益の状況	単	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2
	2. 主要勘定	単	•••••	3
	3. 自己資本比率(国内基準)	単	•••••	4
	4. 金融再生法開示債権	単	•••••	5
	5. 2025年3月期通期業績の見通し	単·連	•••••	5
Π	2024年3月期 決算の計数			
	1. 損益の状況	単•連	•••••	6
	2. 業務純益	単	•••••	8
	3. 利鞘(全店、国内)	単	•••••	8
	4. 有価証券関係損益	単	•••••	8
	5. 有価証券の評価損益	単•連	•••••	9
	6. 預金、貸出金の残高	単	•••••	10
	(参考)預かり金融資産残高	単	•••••	10
	7. ROE	単	•••••	10
	(参考)ROA、OHR	単	•••••	10
	8. 自己資本比率(国内基準)	単•連	•••••	11
	9. 退職給付費用	単	•••••	11
Ш	貸出金等の状況			
	1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単•連	•••••	12
	2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	12
	(参考)金融再生法開示債権の保全内訳	単	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	12
	(参考)自己査定と開示債権との比較	単	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	13
	3. 貸倒引当金	単•連	•••••	14
	4. 業種別貸出金状況等			
	(1)業種別貸出金	単	•••••	14
	(2)業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単		14

I 2024年3月期 決算の概要

1. 損益の状況【単体】

○ 経常収益……486億46百万円(前年比40億67百万円増)

貸出金利息や株式等売却益が増加したことなどから、経常収益は前年比40億67百万円の増収となりました。

○ 業務純益……△10億2百万円(前年比56億73百万円減)

債券関係損益等のその他業務利益が減少したことなどから、業務純益は同56億73百万円の減益となりました。

○ 経常利益……34億19百万円(前年比15億65百万円減)

株式等関係損益等の臨時損益は増加したものの、業務純益が減少したことなどから、 経常利益は前年比15億65百万円の減益となりました。

〇 当期純利益…21億34百万円(前年比11億54百万円減)

経常利益の減少に伴い、当期純利益は前年比11億54百万円の減益となりました。

		2024年3月期	前年比	2023年3月期
1	経常収益	48,646	4,067	44,578
2	業務粗利益	17,595	△6,698	24,294
3	(コア業務粗利益)	28,864	$\triangle 1,231$	30,096
4	資金利益	28,874	486	28,387
5	役務取引等利益	3,700	345	3,355
6	その他業務利益	$\triangle 14,979$	△7,530	△7,448
7	うち債券関係損益①	△11,274	△5,472	△5,802
8	うち金融派生商品損益(債券関係)②	4	4	-
9	経費(除く臨時処理分)	19,383	△239	19,623
10	うち人件費	9,597	67	9,529
11	うち物件費	8,631	△152	8,783
12	実質業務純益	△1,788	△6,459	4,670
13	コア業務純益	9,481	△992	10,473
14	除く投資信託解約損益	5,003	△1,687	6,691
15	一般貸倒引当金繰入額(A)	△785	△785	-
16	業務純益	△1,002	△5,673	4,670
17	臨時損益	4,438	4,122	315
18	うち株式等関係損益 ③	5,258	5,382	△123
19	うち不良債権処理額 (B)	940	914	25
20	うち貸倒引当金戻入益 (C)	_	△230	230
21	経常利益	3,419	△1,565	4,984
22	特別損益	△329	211	△541
23	うち固定資産処分損益	△304	137	△442
24	うち減損損失	24	△73	98
25	税引前当期純利益	3,089	$\triangle 1,353$	4,443
	法人税、住民税及び事業税	109	△575	684
27	法人税等調整額	846	375	470
28	法人税等合計	955	△199	1,154
29	当期純利益	2,134	△1,154	3,288
0.0			^ 6:	A = 000
	有価証券関係損益(①+②+③)	△6,010	△84	△5,926
31	与信関係費用((A)+(B)-(C))	154	360	$\triangle 205$

- (注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)
 - 3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)
 - 4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【单体】

- (1) 貸出金
- 貸出金は、一般貸出や国・地方公共団体向け貸出が増加したことなどから、前年比1,494億円増加し、期末 残高は1兆9,506億円となりました。

(単位:百万円)

						(単位・日カロ)
		2024年3月末	2023年9月末比	0000年0日士山	2023年9月末	2023年3月末
			2023年9月末比	2023年3月末比		
1	貸出金	1,950,655	68,799	149,462	1,881,856	1,801,193
2	一般貸出	974,991	58,412	100,112	916,579	874,879
3	個人向け	591,751	3,520	7,361	588,231	584,390
4	うち住宅ローン	555,984	1,919	5,124	554,065	550,860
5	国・地方公共団体向け	383,913	6,867	41,989	377,046	341,924
	【参考】					
6	中小企業等貸出残高	1,163,412	23,520	44,305	1,139,892	1,119,107

- (注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。
 - 2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金を含む)

○ 預金ならびに譲渡性預金は、金融機関預金や公金預金は減少したものの、個人預金や法人預金が増加したことから、前年比134億円増加し、期末残高は2兆8,456億円となりました。

(単位:百万円)

		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2021 07,17	2023年9月末比	2023年3月末比	2020 0717/0	2020 0717
1	預金(譲渡性預金を含む)	2,845,649	33,798	13,404	2,811,851	2,832,245
2	法人預金	653,391	$\triangle 16,263$	9,806	669,654	643,585
3	個人預金	1,881,604	11,099	36,023	1,870,505	1,845,581
4	公金預金	256,376	32,475	△11,334	223,901	267,710
5	金融機関預金	54,275	6,485	△21,091	47,790	75,366

(3) 預かり金融資産の状況

○ 預かり金融資産は、生命保険や投資信託が増加したことなどから、全体では前年比314億円増加し、期末 残高は3,350億円となりました。

(単位:百万円)

						(十匹・ログール
		2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
1	預かり金融資産	335,004	10,979	31,464	324,025	303,540
2	投資信託	85,838	9,360	16,966	76,478	68,872
3	公共債	30,635	△1,110	$\triangle 2,555$	31,745	33,190
4	生命保険	218,531	2,729	17,053	215,802	201,478

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

- 有価証券は、その他の証券や地方債が減少したことなどから、前年比834億円減少し、期末残高は8,948 億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、株式やその他証券の評価損益が良化したことから、前年比117億円増加し、143億円の評価損となりました。

【期末残高】 (単位:百万円)

	[/yj / [/] [H]]		(単位・日カロ)				
		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末	
		, , ,	2023年9月末比	2023年3月末比	,	, , , , , ,	
1	有価証券	894,804	△79,093	△83,467	973,897	978,271	
2	国債	104,656	$\triangle 1,121$	12,912	105,777	91,744	
3	地方債	166,878	△6,907	△15,029	173,785	181,907	
4	社債	120,363	△6,861	△8,419	127,224	128,782	
5	株式	33,667	$\triangle 7$	3,452	33,674	30,215	
6	その他の証券	469,238	$\triangle 64,197$	$\triangle 76,382$	533,435	545,620	
7	うち外貨建外国証券	70,577	$\triangle 33,153$	△25,323	103,730	95,900	

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2024年3万 木	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年3万术	2020年5万术
8	有価証券	△14,393	16,745	11,796	△31,138	△26,189
9	株 式	16,762	822	4,572	15,940	12,190
10	債 券	△11,028	1,089	$\triangle 5,551$	$\triangle 12,117$	$\triangle 5,477$
11	その他	△20,127	14,833	12,774	△34,960	△32,901

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

- 算出上の分子となる自己資本の額は、一般貸倒引当金等コア資本に係る基礎項目の減少により、前年比 1億円減少し、1,394億円となりました。
- 分母となるリスク・アセット等は、貸出金が増加したことなどから、前年比472億円増加し、1兆4,078億円となりました。
- この結果、自己資本比率は前年比0.35ポイント低下し、9.90%となりました。

(単位・百万円 %)

						(<u> </u>
		2024年3日末	2024年3月末			2023年3月末
		2024+3717	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
1	自己資本比率(単体)	9.90	△0.11	△0.35	10.01	10.25
2	自己資本の額	139,453	△1,079	△127	140,532	139,580
3	コア資本に係る基礎項目	144,470	△1,264	△261	145,734	144,731
4	コア資本に係る調整項目(△)	5,016	△185	△135	5,201	5,151
5	リスク・アセット等(A)	1,407,863	5,228	47,294	1,402,635	1,360,569
6	所要自己資本額(A×4%)	56,314	209	1,892	56,105	54,422
	(参考)					
7	自己資本比率(連結)	10.37	△0.09	△0.36	10.46	10.73

4. 金融再生法開示債権

- 金融再生法に基づく開示債権額(単体)は、厳格な基準に基づいた自己査定を実施するとともに、 引き続きお取引先の経営改善支援に積極的に取り組みました結果、期末残高は207億円となりました。
- 総与信に占める不良債権比率(単体)は、前年比0.16ポイント低下の1.04%となり、引き続き良好な 水準を維持しております。

【単体】 (単位:百万円、%)

		2024年3月末			2022年0日丰	2023年3月末	
		2024年3万 木	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年3万 木	2023年3月本	
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,779	34	1,153	3,745	2,626	
2	危険債権	10,244	△843	$\triangle 1,277$	11,087	11,521	
3	要管理債権	6,683	△329	△1,330	7,012	8,013	
4	開示債権合計 (A)	20,707	△1,138	$\triangle 1,454$	21,845	22,161	
5	総与信合計 (B)	1,984,534	66,871	147,514	1,917,663	1,837,020	
6	不良債権比率 (A)/(B)	1.04	△0.09	△0.16	1.13	1.20	

5. 2025年3月期通期業績の見通し

- 2025年3月期通期の業績(単体)については、経常利益は41億円、当期純利益は25億円と前年 比増益の見通しとしております。
- なお、実際の業績等は社会状況、経済状況の推移により大きく異なる可能性があります。修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

(単位:百万円、%)

		2025年3月期 2024年3月期比		3月期比	2024年3月期
		通期予想	増減額	増減率	実績
	【単体】				
1	経常収益	35,000	△13,646	△28.1	48,646
2	経常利益	4,100	681	19.9	3,419
3	当期純利益	2,500	366	17.1	2,134
	【連結】				
4	経常収益	41,700	△13,397	$\triangle 24.3$	55,097
5	経常利益	4,900	1,138	30.2	3,762
6	親会社株主に帰属する当期純利益	3,000	920	44.2	2,080

Ⅱ 2024年3月期 決算の計数

1. 損益の状況【単体】

1. 頂盆の水化【中件】	2024年3月期		2023年3月期
	2024年3月朔	公 左口。	2023年3月 朔
Nic 76 Jun 61 V		前年比	
業務粗利益	· ·	△ 6,698	24,294
(ユ ア 業 務 粗 利 益)	(28,864)	(△ 1,231)	(30,096)
国 内 業 務 粗 利 益		22	27,630
資 金 利 益	26,997	515	26,481
役 務 取 引 等 利 益	3,622	254	3,368
その他業務利益	$\triangle 2,967$	△ 747	△ 2,219
国際業務粗利益	· ·	△ 6,721	△ 3,335
資 金 利 益	· ·	△ 29	1,906
役務取引等利益	-	90	△ 12
その他業務利益		△ 6,782	△ 5,229
経費(除く臨時処理分)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	19,383	△ 239	19,623
	,	67	9,529
物件費	· ·	△ 152	8,783
税金		△ 154	1,310
実質業務純益	· ·	△ 6,459	4,670
(コア業務純益)	(9,481)	$(\triangle 992)$	(10,473)
(投資信託解約損益を除くコア業務純益)	(5,003)	$(\triangle 1,687)$	(6,691)
一般貸倒引当金繰入額(A)	△ 785	△ 785	ı
業務純純	△ 1,002	\triangle 5,673	4,670
うち債券関係損益(5勘定尻)①	△ 11,274	\triangle 5,472	△ 5,802
うち金融派生商品損益(債券関係)②	4	4	_
臨 時 損 益	4,438	4,122	315
株式等関係損益(3勘定尻)③	· ·	5,382	△ 123
株式等売却益	-	4,187	1,337
株式等売却指	,	△ 1,184	1,450
株式等償去		△ 1,101 △ 10	10
不良債権処理額(B)	940	914	25
個別貸倒引当金繰入額		797	
			A 00
		70	△ 23
信用保証協会責任共有制度負担金		46	48
貸倒引当金戻入益(C)	-	△ 230	230
退職給付費用		△ 10	△ 220
その他臨時損益		△ 124	13
経 常 利 益	,	△ 1,565	4,984
特		211	△ 541
うち固定資産処分損益		137	△ 442
う ち 減 損 損 失		\triangle 73	98
税 引 前 当 期 純 利 益	3,089	△ 1,353	4,443
法人税、住民税及び事業税	109	△ 575	684
法 人 税 等 調 整 額		375	470
法 人 税 等 合 計		△ 199	1,154
当期純利益		△ 1,154	3,288
	2,101	<u> </u>	0,200
有価証券関係損益(①+②+③)	△ 6,010	△ 84	△ 5,926
与信関係費用((A)+(B)-(C))			
(注) 1 ¬ア类数知利光—类数知利光—	154	360	△ 205

⁽注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

^{2.} コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

						2024年3月期		2023年3月期
							前年比	
連	結	粗	禾	IJ	益	19,402	△ 6,856	26,259
	資	金	利		益	28,068	292	27,775
	役 務	取 引	等	利	益	5,594	367	5,226
	その	他業	務	利	益	△ 14,260	△ 7,517	△ 6,743
営	業		経		費	20,555	△ 229	20,785
貸	倒償	却引	当	費	用	331	271	60
	貸出	金	,	償	却	30	6	24
	個 別 貸	倒引当	金	繰 入	額	826	826	_
	債 権	売	却	損	等	9	△ 0	10
	一般貸	倒引当	金	繰 入	額	△ 677	△ 677	_
	偶 発 損	失 引 当	金	繰 入	額	47	70	△ 23
	信用保証		 丰有制	度負担	1金	94	46	48
貸	倒 引	当 金	戻	入	益	1	△ 133	133
株	式 等	関	係	損	益	5,258	5,382	△ 123
そ		の			他	4	△ 111	116
経	常	i I	利		益	3,762	△ 1,774	5,537
特	別	J	損		益	△ 329	211	△ 541
税	金 等 調	整前当	期	純 利	益	3,432	△ 1,563	4,996
法	人税、信	主民税	及び	事 業	税	520	△ 563	1,083
法	人 税	等	調	整	額	830	357	472
法	人	税等	:	合	計	1,350	△ 205	1,555
当	期	純	禾	1	益	2,082	△ 1,358	3,440
非	支配株主に	こ帰属す	る当	期純利	益	2	△ 3	5
親:	会社株主	こ帰属す	る当	期純利	益	2,080	△ 1,355	3,435

(注)連結粗利益=資金運用収支+役務取引等収支+その他業務収支

(参考) (単位:百万円)

						2024年3月期		2023年3月期
							前年比	
連	結	業	務	純	益	△ 659	△ 5,883	5,223

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数) (単位:社)

								2024年3月期		2023年3月期
									前年比	
連	結	i	子	会		社	数	8	-	8
持	分	法	適	用	会	社	数	_	-	_

2. 業務純益【単体】

2. 業務純益【単体】			(単位:百万円)
	2024年3月期		2023年3月期
		前年比	"
(1)実 質 業 務 純 益	△ 1,788	△ 6,459	4,670
職員一人当たり(千円)	△ 1,687	△ 5,925	4,238
(2)業務純益	△ 1,002	△ 5,673	4,670
職員一人当たり(千円)	△ 945	△ 5,184	4,238

⁽注)職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利鞘【単体】

(全店) (単位:%)

	2024年3月期		2023年3月期
		前年比	
(1)資金運用利回 (A)	1.14	0.06	1.08
貸出金利回	1.00	0.02	0.98
有価証券利回	1.57	0.15	1.42
(2)資金調達原価 (B)	0.84	0.05	0.79
預金等利回	0.09	0.01	0.08
(3)預貸金利鞘	0.23	0.02	0.20
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.30	0.01	0.29

(国内) (単位:%)

(11)			
	2024年3月期		2023年3月期
		前年比	
(1)資金運用利回 (A)	0.93	△ 0.01	0.94
貸出金利回	0.86	\triangle 0.05	0.91
有価証券利回	1.40	0.10	1.30
(2)資金調達原価 (B)	0.68	△ 0.02	0.70
預金等利回	0.00	\triangle 0.00	0.00
(3)預貸金利鞘	0.16	\triangle 0.03	0.19
(4)総資金利鞘(A)-(B)	0.25	0.01	0.24

4. 有価証券関係損益【単体】

	2024年3月期		2023年3月期
		前年比	
債券関係損益(5勘定尻)	△ 11,274	△ 5,472	△ 5,802
売 却 益	1,188	△ 2,628	3,817
償 還 益	_	ı	_
売 却 損	12,433	2,813	9,619
償 還 損	_	-	_
償却	30	30	_
金融派生商品損益(債券関係)	4	4	_
株式等関係損益(3勘定尻)	5,258	5,382	△ 123
売 却 益	5,524	4,187	1,337
売 却 損	266	△ 1,184	1,450
償 却	_	△ 10	10
合計	△ 6,010	△ 84	△ 5,926

5. 有価証券の評価損益

(1)有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社•関連会社株式	原価法

(2)評価損益

【単体】 (単位:百万円)

		2024年	3月末			2023年3月末	
	評価損益				評価損益		
		2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	14	△ 89	86	71	103	132	28
子会社•関連会社株式	-	-	-	-	1	ı	ı
その他有価証券	△ 14,393	11,796	23,366	37,759	△ 26,189	19,322	45,511
株式	16,762	4,572	16,939	177	12,190	12,561	371
債券	△ 11,028	△ 5,551	444	11,472	△ 5,477	938	6,416
その他	△ 20,127	12,774	5,982	26,109	△ 32,901	5,822	38,724
合計	△ 14,378	11,707	23,452	37,831	△ 26,085	19,454	45,540
株式	16,762	4,572	16,939	177	12,190	12,561	371
債券	△ 11,013	△ 5,639	530	11,543	△ 5,374	1,070	6,444
その他	△ 20,127	12,774	5,982	26,109	△ 32,901	5,822	38,724

【連結】 (単位:百万円)

			2024年	3月末			2023年3月末	
		評価損益				評価損益		
			2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満其	胡保有目的	14	△ 89	86	71	103	132	28
子会	会社•関連会社株式	1	-	ı	1	-	-	1
その)他有価証券	△ 14,342	11,815	23,416	37,759	△ 26,157	19,354	45,511
	株式	16,812	4,591	16,989	177	12,221	12,593	371
	債券	△ 11,028	△ 5,551	444	11,472	△ 5,477	938	6,416
	その他	△ 20,127	12,774	5,982	26,109	△ 32,901	5,822	38,724
合計	+	△ 14,328	11,726	23,502	37,831	△ 26,054	19,486	45,540
	株式	16,812	4,591	16,989	177	12,221	12,593	371
	債券	△ 11,013	△ 5,639	530	11,543	△ 5,374	1,070	6,444
	その他	△ 20,127	12,774	5,982	26,109	△ 32,901	5,822	38,724

6. 預金、貸出金の残高

(1) 末残·平残 【単体】

(単位:百万円)

		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
			2023年9月末比	2023年3月末比		
預 金 等	(末残)	2,845,649	33,798	13,404	2,811,851	2,832,245
	(平残)	2,820,279	\triangle 23,795	20,932	2,844,074	2,799,347
貸出金	(末残)	1,950,655	68,799	149,462	1,881,856	1,801,193
	(平残)	1,872,476	36,022	138,349	1,836,454	1,734,127

⁽注)預金等=預金+譲渡性預金

(参考)預かり金融資産残高【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
投資信託 (末残)	85,838	9,360	16,966	76,478	68,872
公共債 (末残)	30,635	△ 1,110	△ 2,555	31,745	33,190
生命保険 (末残)	218,531	2,729	17,053	215,802	201,478
計	335,004	10,979	31,464	324,025	303,540

⁽注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(2)住宅ローン残高【単体】

(単位・百万円)

							2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2023年9月末比	2023年3月末比	, , , ,	2020 00,1010
住	宅	口	_	ン	残	高	555,984	1,919	5,124	554,065	550,860

(3)中小企業等貸出残高、貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
中小企業等貸出残高	1,163,412	23,520	44,305	1,139,892	1,119,107
中小企業等貸出比率	59.64	△ 0.93	△ 2.49	60.57	62.13

⁽注)中小企業等貸出は個人向け貸出を含んでおります。

7. ROE【単体】

(単位:%)

			(早世./0)
	2024年3月期	_	2023年3月期
		前年比	
実質業務純益ベース	△ 1.39	△ 4.85	3.46
業務純益ベース	△ 0.78	△ 4.24	3.46
当期純利益 ベース	1.66	△ 0.77	2.43

注)

分母となる純資産平均残高は、 (期首純資産の部+期末純資産の部)÷2 としております。

(参考)ROA、OHR【単体】

(単位:%)

(PE:										
	2024年3月期		2023年3月期							
		前年比								
ROA(実質業務純益ベース)	△ 0.06	△ 0.20	0.14							
ROA(業務純益ベース)	△ 0.03	△ 0.17	0.14							
OHR	110.16	29.39	80.77							
コアOHR	67.15	1.95	65.20							

(注)
 分母となる総資産平均残高は、
「支払承諾見返」控除後の
(期首資産の部+期末資産の部)÷2
としております。

8. 自己資本比率(国内基準)

【单体】 (単位:百万円、%)

1-1-1	T* 1						中位・ログロ(1/0)		
			2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末		
				2023年9月末比	2023年3月末比				
自己	資本	比率(単体)	9.90	△ 0.11	△ 0.35	10.01	0.01 10.25		
	コア	資本に係る基礎項目	144,470	△ 1,264	△ 261	145,734	144,731		
		普通株式に係る株主資本	142,099	△ 861	628	142,960	141,471		
		コア資本に算入される一般貸倒引当金	2,371	△ 309	△ 795	2,680	3,166		
		コア資本に算入される土地再評価差額	_	△ 93	△ 93	93	93		
		負債性資本調達手段等	_	1	ı	ı	- :		
	コア	資本に係る調整項目	5,016	△ 185	△ 135	5,201	5,151		
自己	資本	本の額 139,453 △ 1,079 △ 127 140,532 139							
リスク	*グ・アセット等 ···(A) 1,407,863 5,228 47,294 1,402,635 1,3						1,360,569		
(参え	等) 所	「要自己資本額 …(A×4%)	56,314	209	1,892	56,105	54,422		

【連結】 (単位:百万円、%)

					_	十四,07111 707
		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
			2023年9月末比	2023年3月末比	!	
自己資	本比率(連結)	10.37	△ 0.09	△ 0.36	10.46	10.73
コフ	ア資本に係る基礎項目	155,066	519	1,087	154,547	153,979
	普通株式に係る株主資本	150,300	△ 427	574	150,727	149,726
	コア資本に算入される その他の包括利益累計額	2,352	1,391	1,311	961	1,041
	コア資本に算入される一般貸倒引当金	2,413	△ 334	△ 687	2,747	3,100
	コア資本に算入される土地再評価差額	_	△ 93	△ 93	93	93
	コア資本に算入される非支配株主持分	-	△ 17	△ 17	17	17
	負債性資本調達手段等	-	_	_	-	-
コフ	ア資本に係る調整項目	7,472	1,285	1,251	6,187	6,221
自己資	本の額	147,594	△ 765	△ 164	148,359	147,758
リスク・フ	アセット等 …(A)	1,422,279	4,974	46,255	1,417,305	1,376,024
(参考)	所要自己資本額 …(A×4%)	56,891	199	1,851	56,692	55,040

9. 退職給付費用【単体】

(単位:百万円)

			2024年3月期		2023年3月期
				前年比	
退職	給付費用	(A+B-C+D+E)	△ 334	△ 11	△ 323
	勤務費用	(A)	324	△ 41	365
	利息費用	(B)	65	24	41
	期待運用収益(△)	(C)	492	△ 17	509
	過去勤務費用処理額	(D)	-	-	-
	数理計算上の差異処理額	(E)	△ 231	△ 10	△ 220

⁽注)決算説明資料「Ⅱ2024年3月期決算の計数1.損益の状況」における退職給付費用の計上は次のとおりです。

「勤務費用(A) + 利息費用(B) - 期待運用収益(C)」は、「人件費」に計上。

「過去勤務費用処理額(D) + 数理計算上の差異処理額(E)」は、「臨時損益」に計上。

Ⅲ貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【単体】 (単位:百万円、%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
破産更生債権及び これらに準ずる債権	3,779	34	1,153	3,745	2,626
危 険 債 権	10,244	△ 843	△ 1,277	11,087	11,521
要管理債権	6,683	△ 329	△ 1,330	7,012	8,013
三月以上延滞債権	4	4	4	-	-
貸出条件緩和債権	6,678	△ 334	△ 1,335	7,012	8,013
合 計(A)	20,707	△ 1,138	△ 1,454	21,845	22,161
正常債権(B)	1,963,826	68,008	148,968	1,895,818	1,814,858
総与信額(C=A+B)	1,984,534	66,871	147,514	1,917,663	1,837,020
総与信額に対する比率(A/C)	1.04	△ 0.09	△ 0.16	1.13	1.20

【連結】 (単位:百万円、%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
破産更生債権及び これらに準ずる債権	4,087	20	1,140	4,067	2,947
危 険 債 権	10,260	△ 843	△ 1,278	11,103	11,538
要管理債権	6,683	△ 329	△ 1,330	7,012	8,013
三月以上延滞債権	4	4	4	-	-
貸出条件緩和債権	6,678	△ 334	△ 1,335	7,012	8,013
合 計(A)	21,031	△ 1,153	△ 1,468	22,184	22,499
正常債権(B)	1,955,722	67,692	147,746	1,888,030	1,807,976
総与信額(C=A+B)	1,976,754	66,540	146,279	1,910,214	1,830,475
総与信額に対する比率(A/C)	1.06	△ 0.10	△ 0.16	1.16	1.22

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位:百万円、%)

		2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末					
			2023年9月末比	2023年3月末比							
金	融再生法開示債権額(A)	20,707	△ 1,138	△ 1,454	21,845	22,161					
保	:全額(B)	17,060	△ 725	△ 641	17,785	17,701					
	担保保証等	11,189	△ 970	△ 1,429	12,159	12,618					
	貸倒引当金等	5,870	244	787	5,626	5,083					
保	:全率(B/A)	82.38	0.97	2.51	81.41	79.87					

(参考)金融再生法開示債権の保全内訳(2024年3月末)【単体】

(単位:百万円、%)

	債 権 額	保 全 額			保全率
	(A)	(B)	担保保証等	貸倒引当金等	(B)/(A)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	3,779	3,779	2,162	1,616	100.00
危 険 債 権	10,244	9,879	5,988	3,890	96.43
要管理債権	6,683	3,401	3,037	363	50.89
合 計	20,707	17,060	11,189	5,870	82.38

(参考) 自己査定と開示債権との比較

【単体】 (単位:百万円)

自	己	査	定	金融再生法開示債材	権及びリスク管理債権		
破 綻 先 2,111 実質破綻先 1,667		2,1 (貸出金 (貸 よ 1,6	出金) 08 以外)3 出金) 665 以外)2	破産更生債権及び これらに準ずる債権			
破綻懸念 先 10,244		(貸 L 10,	出金) 2 44	危 険 債 権 10,244			
		(貸出金	以外)-		三月以上延滞債権 4		
		要管理先 9,606	要管理債権 6,683	貸出条件緩和債権 6,678			
西注音件				小計	20,707		
要注意先43,989							
	その他要3 34,383		也要注意先 83	正常債権 1,963,8	26		
		常 先 26,520					
うち貸占	出金	1,950,	,655	-			
総与信	残	1,984	,534	(総与信に占める開示	債権の割合 1.04%)		

- (注)1. 単位未満を切捨てて表示しております。
 - 2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権は、貸出金、支払承諾見返、外国為替未収利息、仮払金等を対象としております。

3. 貸倒引当金

【単体】 (単位:百万円)

													(1
									2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
										2023年9月末比	2023年3月末		
1	資	倒	引	当	金				7,777	△ 49	△ 64	7,826	7,841
		_	般	貸	倒	引	当	金	2,270	△ 304	△ 785	2,574	3,055
		個	別	貸	倒	引	当	金	5,507	255	722	5,252	4,785

【連結】 (単位:百万円)

								2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
									2023年9月末比	2023年3月末		
貸	倒	引	当	金				8,624	△ 91	△ 19	8,715	8,643
	_	般	貸	倒	引	当	金	2,312	△ 329	△ 677	2,641	2,989
	個	別	貸	倒	引	当	金	6,312	239	658	6,073	5,654

4. 業種別貸出金状況等

(1)業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

(1)米性加貝田亚【中件】					(十四:口2717)
	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
国 内 店 分					
(除く特別国際金融取引勘定分)	1,950,655	68,799	149,462	1,881,856	1,801,193
製 造 業	156,402	1,724	9,776	154,678	146,626
農業・林業	5,232	△ 82	△ 398	5,314	5,630
漁業	15	\triangle 2	\triangle 3	17	18
鉱業·採石業·砂利採取業	373	40	96	333	277
建 設 業	56,600	2,883	3,391	53,717	53,209
電気・ガス・熱供給・水道業	81,561	876	2,982	80,685	78,579
情 報 通 信 業	5,405	675	355	4,730	5,050
運輸業・郵便業	22,262	2,831	2,497	19,431	19,765
卸 売 業 ・ 小 売 業	124,722	△ 3,073	△ 904	127,795	125,626
金融業・保険業	145,807	25,154	42,415	120,653	103,392
不動産業・物品賃貸業	261,341	25,264	35,726	236,077	225,615
各種サービス業	95,287	△ 1,346	△ 3,861	96,633	99,148
国・地 方 公 共 団 体	383,913	6,867	41,989	377,046	341,924
そ の 他	611,723	6,989	15,399	604,734	596,324

(2)業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権【単体】

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
国 内 店 分					
(除く特別国際金融取引勘定分)	20,707	△ 1,138	△ 1,454	21,845	22,161
製 造 業	4,315	△ 208	116	4,523	4,199
農業・林業	1,676	51	87	1,625	1,589
漁業	ı	_	-	_	_
鉱業·採石業·砂利採取業	1	_	_	-	_
建設業	1,251	62	24	1,189	1,227
電気・ガス・熱供給・水道業	ı	_	-	_	_
情 報 通 信 業	135	102	97	33	38
運 輸 業 ・ 郵 便 業	277	13	△ 14	264	291
卸 売 業 ・ 小 売 業	4,723	△ 622	△ 508	5,345	5,231
金融業・保険業	26	0	0	26	26
不動産業・物品賃貸業	552	24	△ 166	528	718
各種サービス業	6,110	△ 626	△ 1,024	6,736	7,134
国・地方公共団体		-	-	_	_
そ の 他	1,637	65	△ 67	1,572	1,704